

第 8 回在外同胞 NGO 大会宣言文

「第 8 回在外同胞 NGO 大会」（副題：サハリン韓人歴史記念館建立のための国際ワークショップ）が 2012 年 8 月 4 日から 11 日まで、韓国、日本、中国の在外同胞活動家・研究者・法律家・建築家、そして日本の良心ある市民活動家・研究者 38 名と、サハリン韓人数百名が参加するなか、ロシアのサハリンにて行われた。

私たちはこの過程で 75 年前、日本帝国主義により強制動員された非人間的歴史と、数万名のサハリン残留韓人一世とその子孫たちの生々とした人生に接することができた。証言と現場訪問を通して、約 3 万 5 千のサハリン韓人たちが、依然として過去の侵略戦争の苦痛のなかに置かれていることをみた。

また、韓日政府の無関心により消滅しつつあるサハリン韓人強制動員の歴史の保存と伝承が至急求められることを確認した。大会参加者たちは、サハリン現地でこうしたサハリン韓人の歴史を整理し、戦争ではなく平和により新たな歴史を刻む、次世代教育のためのサハリン韓人歴史記念館建立が切実であることを共有した。

私たちは日本国が過去の帝国主義侵略の歴史を徹底的に反省し、今も苦痛の中で血涙を流さざるを得ない被害者と遺族に対して、公式に謝罪し補償することを求める。あわせて、現在日本において国家次元で進行している帝国主義侵略の歴史の隠蔽、歪曲、責任回避に対して厳重に抗議し、各国の良心勢力と共に全世界にその実態を一つ一つ告発していくつもりである。

大会参加者一同は今大会を契機として、第一次的にこのような日本国の歴史的責任を問い質し、且つ数万名の自国民を今まで放置している韓国政府の二次的な責任を問うために、韓国と日本、中国、ロシアサハリンなど各地域で、以下のように具体的な活動を繰り広げることを決議した。

- 一、私たちは、サハリン韓人の強制動員から 75 年となる今年、韓国・日本・ロシアサハリンの各地域で「サハリン韓人歴史記念館建立のための 75 人推進委員会」（以下「75 人推進委員会」）を結成することを決議する。「75 人推進委員会」は、強制動員 75 年の歴史を記憶し保存するため、1 才の幼子から 75 才の老人まで、各年齢別代表が加わる委員会である。私たちは各国の「75 人推進委員会」を中心にサハリン韓人の歴史を正確に認識し、これを後世に知らせるため「サハリン韓人歴史記念館建立のための国際キャンペーン」を韓国、日本、サハリンでそれぞれ責任持って展開するだろう。
- 一、私たちは、韓国政府の無関心のなか、「サハリン韓人支援特別法案」が第 17 代国会、第 18 代国会で繰り返し廃棄されたことに大いに失望した。今年新たに選出された第 19 代国会が、一刻も早く「サハリン韓人支援特別法」の制定を通して歴史の難民となったサハリン韓人の苦痛と涙を拭うことを望む。「75 人推進委員会」はこれに渾身の努力を傾けていくだろう。

一. 私たちは、韓国政府と司法府が、在外同胞 NGO 大会の開催期間中に「民主社会のための弁護士会・過去事清算委員会」「公益弁護士グループ共感」「サハリン希望キャンペーン団」がサハリン同胞を代理して提起した、サハリン同胞国籍確認訴訟と慰労金支給請求訴訟に責任をもって応じることを要求する。

一. 私たちは、11 月中にサハリン韓人団体代表団（サハリン州韓人協会、サハリン希望キャンペーン団）の日本公式訪問を推進することを決議する。サハリン韓人団体代表団は、日本政府に帝国主義侵略戦争の歴史的責任を問い、それに対する謝罪と賠償を要求するであろう。日本国は 17 年ぶりに実現するサハリン韓人団体代表団の公式訪問に、責任ある回答をすることを望む。

2012 年 9 月 10 日

KIN(地球村同胞連帯)、サハリン州韓人協会、サハリン州韓人老人協会、サハリン州韓人離散家族協会、サハリン州韓人女性会

第 8 回在外同胞 NGO 大会参加者一同（敬称略、カナダラ順）

小西和治（全国在日外国人教育研究所）、金朋央（コリア NGO センター）、金暎淑（作家）、金雄基（弘益大学校）、キム・ウォン（建築環境研究所）、キム・ユリ（KIN）、キム・ジョンチョル（KIN）、金哲敏（弁護士）、前田速夫、モンサン和尚（祝聖庵）、パク・シンウィ（慶熙大学校）、パク・ヨンイル（民主社会のための弁護士会・過去事清算委員会）、パク・インギユ（高校生、全国青少年政治外交連合）、ペ・ドクホ（KIN）、裴安（共生のまちづくりネットワークよこはま）、卞恩眞（嘉泉大学校、立命館大学客員研究員）、佐藤万寿美(高校教員)、サ・ヘウォン（高校生）、ソン・ヨンシル（民主社会のための弁護士会・過去事清算委員会）、宋連玉（青山学院大学）、島津威雄（元大学教員）、赤峰美鈴、梁千賀子（大阪市立御幸森小学校）、ヨ・ジウン（弁護士）、岡本洋之（兵庫大学）、ユ・ボンスン（在韓朝鮮族連合会）、イ・ドンジュン（民主社会のための弁護士会・過去事清算委員会）、イ・サンフィ（民主社会のための弁護士会・過去事清算委員会）、イ・ユジョン（民主社会のための弁護士会・過去事清算委員会）、イ・ウンヨン（KIN）、李洪章（上智大学客員研究員）、鄭栄桓（明治学院大学教養教育センター）、チョン・テラン（サハリン徴用者遺族）、チョ・ヨンソン（民主社会のための弁護士会・過去事清算委員会）、陳大哲（韓日文化交流センター）、チェ・サング（サハリン希望キャンペーン団）、チェ・ジョンムン、藤川正夫（兵庫在日韓国朝鮮人教育を考える会）